

土壤からのDNA抽出キット

ISOSPIN Soil DNA

Code No.	製品名	容量	希望納入価格(税別)
310-09151	ISOSPIN Soil DNA	50 回用	56,900円

ISOSPIN Soil DNAは、スピンドカラムを用いて土壤からDNAを抽出・精製するためのキットです。土壤に至適化した抽出液とビーズビーティングによる物理的な破碎の併用によって、非火山灰土壤だけでなく、火山灰土壤(黒ボク土)からも効率よくDNAを抽出することができます。

特長

- NGS解析に使用可能な高純度なDNAが得られる（実験データ参照）
- 火山灰土壤（黒ボク土）からもDNA抽出可能（実験データ参照）
- 強固な細胞壁を有する微生物からもDNA抽出可能
- フェノール・クロロホルム不要
- 操作時間は約45分間
- RNase A添付（別途購入不要）



他社品では抽出困難だった火山灰土壤(黒ボク土)からもNGS解析に最適なDNAが得られます！

キット内容

室温保存

Lysis Solution BB	30 ml × 1本
Lysis Solution 20S	5 ml × 1本
Lysis Solution A	5 ml × 1本
SE Buffer	2.5 ml × 1本
SB Buffer	62 ml × 1本
SW Buffer	30 ml × 1本
TE (pH8.0)	5 ml × 1本
RNase A (100 mg/ml) *	0.5 ml × 1本
Beads Tube	50 本 × 1袋
Spin Column	50 本 × 1袋



* RNase Aは室温保存可能ですが、長期間使用しない場合は、冷蔵または冷凍(-20°C)で保管して下さい。

火山灰土壤(黒ボク土)用の補助試薬

Code No.	製品名	容量	希望納入価格(税別)
313-06221	Lysis Solution BB SP1	50 ml	3,600円

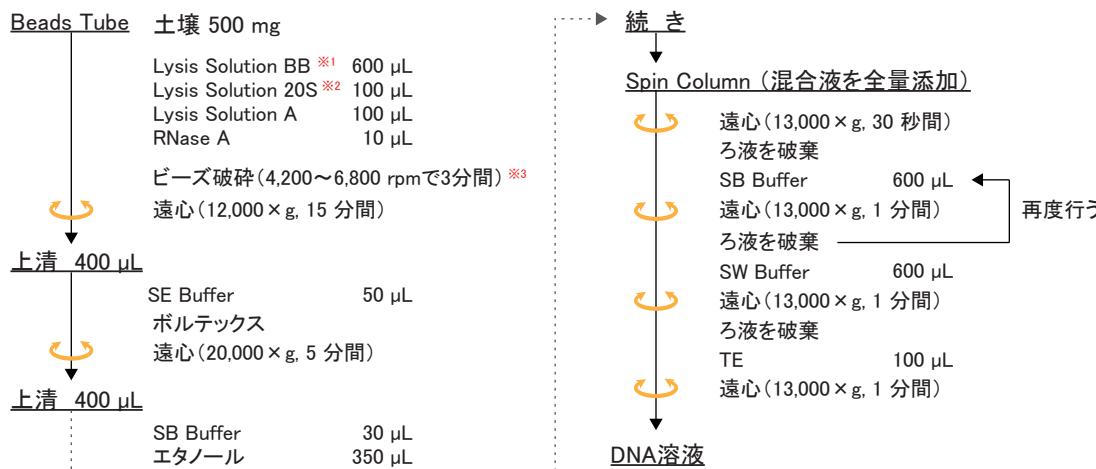
アロフェン質を非常に多く含む黒ボク土など、DNA抽出が困難な土壤からでもキット添付のLysis Solution BBの代わりに本品(Lysis Solution BB SP1)を使用することでDNAの回収量を向上させることができます。

プロトコール

使用する土壤や目的に合わせて最適なプロトコールを選択できます

土 壤	目 的	推奨プロトコール
非火山灰土壤	PCR等で解析を行う場合、DNAの断片化を抑えたい場合	① 標準プロトコール
	NGSで菌叢解析を行う場合	② NGS用プロトコール
火山灰土壤 (黒ボク土)	PCR等で解析を行う場合、DNAの断片化を抑えたい場合	③ 標準プロトコール SP1
	NGSで菌叢解析を行う場合	④ NGS用プロトコール SP1

標準プロトコール



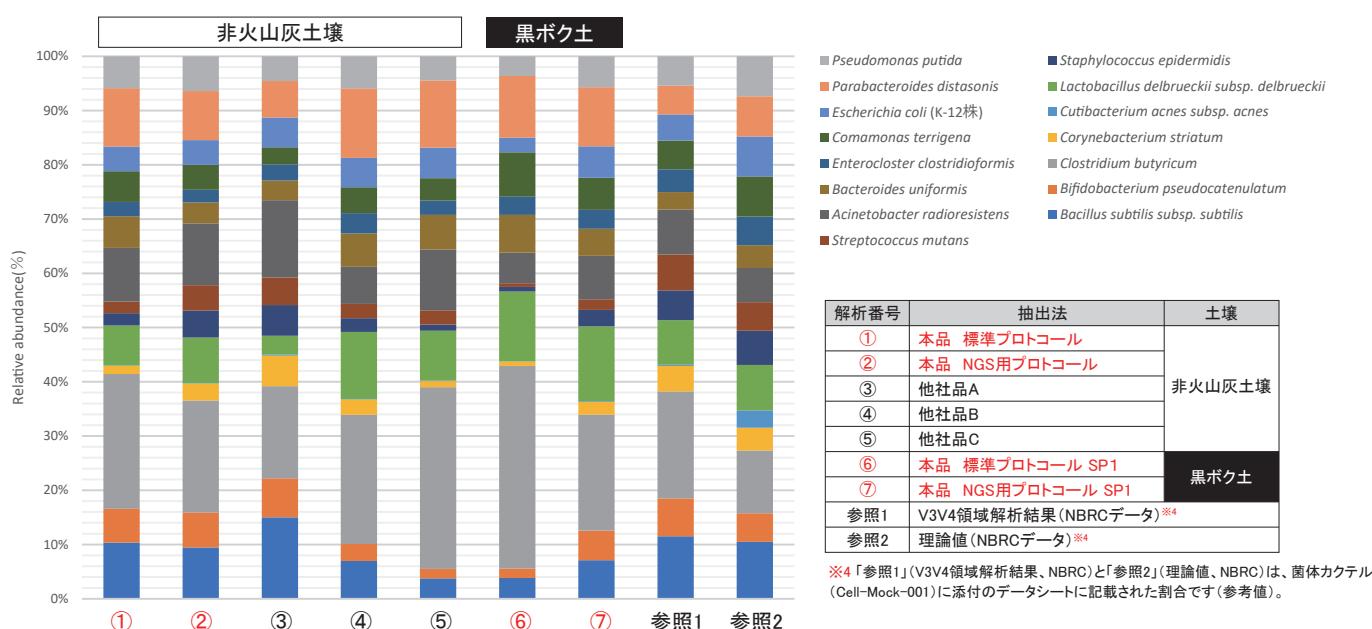
※1 火山灰土壤の場合は、Lysis Solution BBの代わりに別売のLysis Solution BB SP1 (Code No. 313-06221) を使用。⇒【プロトコール③.④】

※2 NGSで菌叢解析を行う場合は、Lysis Solution 20Sの添加量を10 μLに変更。⇒【プロトコール②.④】

※3 別途 ビーズ式破碎装置(2 mLチューブ対応)を使用。ポルテックスでの代用は不可。

実験データ1：NGSを用いた土壤細菌叢解析

オートクレーブ処理した土壤サンプル(①～⑤:非火山灰土壤、⑥,⑦:黒ボク土)に製品評価技術基盤機構バイオテクノロジーセンター(NBRC)の菌体カクテル(Cell-Mock-001)を添加し、本品の各プロトコールと、他社品(A, B, C)のプロトコールに従いDNAを抽出した。それぞれの方法で抽出したDNAについて、16S rRNA遺伝子(V3V4領域)をNGS解析して比較した。



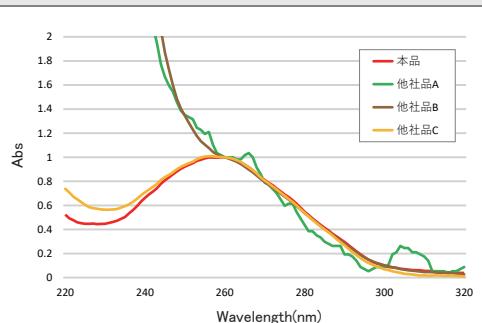
【結果】 非火山灰土壤においては、本品のNGS用プロトコールで抽出したDNAの解析データ(解析番号②)は、NBRCが示す解析結果(参照1)と近い結果が得られた。また、黒ボク土においては、他社キット(A, B, C)で抽出したDNAでV3V4領域がPCRで增幅できなかったのに対して、本キットのNGS用プロトコールでオプションのLysis Solution BB SP1(別売)を使用することで非火山灰土壤とほぼ同様の結果が得られた。

実験データ2：土壤サンプルからのDNA抽出(吸光度と電気泳動結果)

非火山灰土壤および黒ボク土から、本品と他社品(A, B, C)でDNA抽出を行い、吸光度測定とアガロースゲル電気泳動により比較を行った。

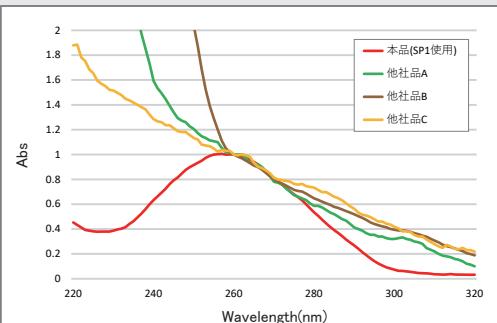
非火山灰土壤

《吸光スペクトル》



黒ボク土

《吸光スペクトル》

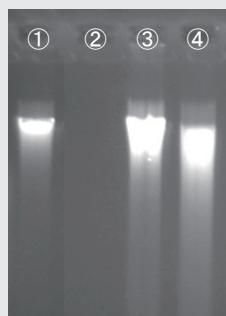


《DNA収量と純度》

抽出キット	DNA収量(ng)*	A260/A280	A260/A230
本品 (標準プロトコール)	9.72	1.82	2.23
他社品A	0.58	2.34	0.15
他社品B	16.72	1.87	0.11
他社品C	11.36	1.86	1.77

*土壤1 mgあたり

《電気泳動図》



レーン

- ① 本品(標準プロトコール)
- ② 他社品A
- ③ 他社品B
- ④ 他社品C

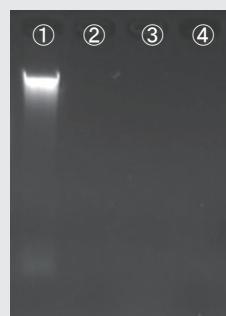
抽出したDNA 5 μLを泳動
1% Agarose S

《DNA収量と純度》

抽出キット	DNA収量(ng)*	A260/A280	A260/A230
本品 (標準プロトコール SP1)	9.08	1.87	2.58
他社品A	1.50	1.70	0.33
他社品B	5.54	1.55	0.04
他社品C	1.66	1.37	0.66

*土壤1 mgあたり

《電気泳動図》



レーン

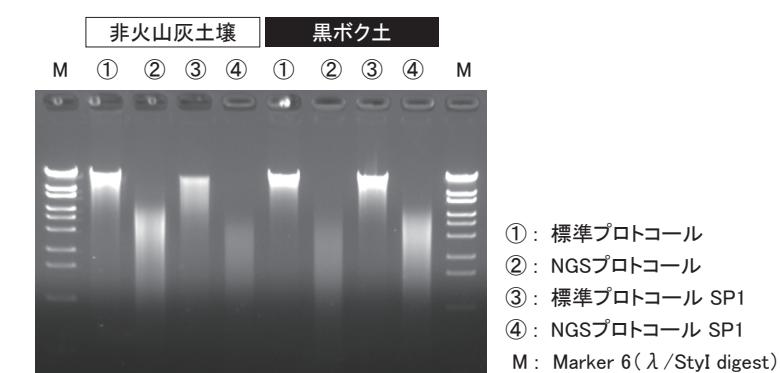
- ① 本品(標準プロトコール SP1)
- ② 他社品A
- ③ 他社品B
- ④ 他社品C

抽出したDNA 7.5 μLを泳動
1% Agarose S

【結果】 本品は非火山灰土壤において、他社品よりも高純度なDNAを抽出できた。また、他社品では抽出が困難であった黒ボク土においても、Lysis Solution BB SP1(別売)を使用することで高収量・高純度なDNAを抽出できた。

実験データ3：本品の各種プロトコールによるDNA抽出(電気泳動結果)

本品の各種プロトコールにおいて0.5gの土壤からDNA抽出を行い、吸光度測定により収量を算出した後、200 ngのDNAをアガロースゲル電気泳動に供した。



アガロースゲル電気泳動図(1% Agarose S)

【結果】 標準プロトコールでは断片化の少ないDNAを得ることができた。

製品一覧（核酸抽出・精製試薬）

…スピニカラム精製

RNA	対象試料	品名	特長
total RNA	動物組織/培養細胞	● ISOSPIN Cell & Tissue RNA	● RNA-Seq解析用のRNA抽出に ● 高分子/低分子RNAの分画が可能 ● ISOGENとスピニカラムのセット品
		● ISOGEN II	
		● ISOGEN with Spin Column	
	動物組織/培養細胞/細菌	● ISOGEN	● RNA/DNA/タンパク質の分画が可能
	植物組織	● ISOSPIN Plant RNA	● RNA-Seq解析用のRNA抽出に ● ISOGENとスピニカラムのセット品
		● ISOGEN with Spin Column	
small RNA	全血/血清	● ISOGEN-LS	● 液体試料に特化したRNA抽出試薬
	動物組織/培養細胞	● ISOGEN II	● 高分子/低分子RNAの分画が可能
ウイルスRNA	液体試料	● ISOSPIN Liquid Sample miRNA	● 全血、唾液、尿にも対応
	体液(鼻咽頭ぬぐい液、唾液等)	● ISOSPIN Viral RNA	● PCR法等で高感度に検出可能
土壌微生物RNA	土壌	● ISOIL for RNA	● 抽出困難な火山灰土壌にも対応
dsRNA	植物/真菌	● ISOVIRUS	● ウィルスニ本鎖RNAの抽出キット
	動物組織/培養細胞	● ISOVIRUS II	● ウィルスニ本鎖RNAの抽出キット
簡易RNA抽出	培養細胞	● Template Prepper for Cell RNA	● 室温約6分間の簡単操作
DNA	対象試料	品名	特長
genomic DNA	動物組織/培養細胞	● ISOGENOME	● 約30分間でゲノムDNAを抽出
	動物組織/魚介類/昆虫	● ISOSPIN Tissue DNA	● 粘性物質の多い試料からも抽出可能
	全血/血清/血漿/(培養細胞*)	● ISOSPIN Blood & Plasma DNA	● 断片化DNA、循環DNAも効率よく回収
	毛髪/爪/口腔粘膜	● ISOHAIR	● マウス体毛や爪からもDNA抽出可能
	植物(葉)	● ISOSPIN Plant DNA	● 試料の粘性物質を効率良く除去
	植物/酵母/細菌	● ISOPLANT	● 植物試料はグラインド不要
		● ISOPLANT II	● 阻害物質を効果的に除去可能
	土壌(非火山灰土壌/ 火山灰土壌/活性汚泥)	● ISOSPIN Soil DNA	● 次世代シーケンサーでの解析にも
		● ISOIL	● 加熱抽出法で高分子DNAを抽出
		● ISOIL for Beads Beating	● 強固な細胞壁の微生物からも抽出可
	糞便	● ISOSPIN Fecal DNA	● 次世代シーケンサーでの解析にも
		● ISOFECAL	● 加熱抽出法でグラム陰性菌の検出に
		● ISOFECAL for Beads Beating	● 強固な細胞壁の微生物からも抽出可
	穀物	● GM quicker	● トウモロコシ・ダイズ等の穀粒用
		● GM quicker 2	● コメ、ナタネ、ジャガイモ用
	加工食品	● GM quicker 3	● 幅広い種類の加工食品に対応
		● GM quicker 4	● 加工食品中のDNA回収率を向上
genomic DNA (簡易DNA抽出)	動物組織/植物組織/細胞/血液	● Template Prepper for DNA	● 加熱・遠心により約15分で抽出
	毛根	● ISOHAIR EASY	● 加温のみで約30分で抽出
Plasmid DNA	大腸菌	● ISOSPIN Plasmid	● 大腸菌からのプラスミドDNA抽出
その他	対象試料	品名	特長
核酸精製	PCR産物	● ISOSPIN PCR Product	● 約20分間でPCR産物を精製
	アガロースゲル	● ISOSPIN Agarose Gel	● 高濃度Agaroseゲル(5%以下)も対応
共沈剤	核酸	● Ethachinmate	● アルコール沈殿用共沈剤
核酸抽出用 試料保存液	組織/細胞等	● Gene Keeper RNA & DNA stabilization solution	● 試料は37°Cで2日間、25°Cで2週間、 4°Cで1ヶ月、-20°Cで1年間保存可能

* 「ISOSPIN Blood & Plasma DNA」のプロトコールを改変して、培養細胞からゲノムDNA抽出が可能です(参照:当社製品ウェブサイトのQ&A)。



詳細は弊社ウェブページよりご覧ください。

掲載の価格は2025年4月現在の希望納入価格(税別)です。最新情報は弊社HPをご確認ください。

製造元 株式会社ニッポンジーン

〒930-0834 富山市問屋町二丁目7番18号

TEL: 076-451-6548 FAX: 076-451-6547

URL: <https://www.nippongene.com>

販売元 富士フィルム 和光純薬株式会社

本社 〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号 TEL : 06-6203-3741 (代表)

東京本店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目4番1号 TEL : 03-3270-8571 (代表)

フリーダイヤル 0120-052-099 フリーファックス 0120-052-806